

学校名		設置認可年月日		校長名		所在地																					
北海道看護専門学校		平成24年3月2日		田所 亮一		〒060-0062 札幌市中央区南2条西1丁目328-7 (電話) 011-200-7100																					
設置者名		設立認可年月日		代表者名		所在地																					
学校法人札幌青葉学園		平成15年12月4日		岸野 雅方		〒060-0053 札幌市中央区南3条東4丁目1-24 (電話) 011-231-8989																					
分野	認定課程名		認定学科名			専門士	高度専門士																				
医療	医療専門課程		看護学科			平成25年文部科学省 告示第2号																					
学科の目的	人間性についての理解を深め、生命の尊厳を基盤として倫理観を培い、自己を見つめる力と相手を思いやる豊かな感性を養う。科学的根拠に基づいた看護に必要な専門的知識・技術・態度の基礎的能力を養い、看護の専門職者として常に研鑽し、変化する社会に対応できるとともに、人々から信頼される看護実践者を育成する。																										
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技																				
3	年間	3030時間	1995時間	0時間	1035時間	0時間	0時間	単位時間																			
生徒総定員		生徒実員	留学生数(生徒実員の内数)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																					
240人		249人	0人	23人	57人	80人																					
学期制度	■前期:4月1日～9月30日 ■後期:10月1日～3月31日			成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 授業科目ごとに、学科・実習終了ごとに行う筆記試験、口答、実技その他の審査及び出席状況に基づき行う。																						
長期休み	■学年始:4月1日 ■夏季:4週間(7月下旬～9月上旬) ■冬季:3週間(12月下旬～1月中旬) ■春季:3週間(3月下旬～4月上旬)			卒業・進級条件	教育課程に掲げる授業科目の全ての単位を修得した者について、単位・卒業認定会議を経て卒業の認定を行う。																						
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 3年間の学校生活、学習面を継続的に把握し、サポートするために学年調整者を設け、クラス担任・国家試験対策担当教員との連携を強化し、学修を支援している。			課外活動	■課外活動の種類 (例)学生自治組織・ボランティア・学園祭等の実行委員会等 学生会、学校祭実行委員会等 ■サークル活動: 無																						
就職等の状況	■主な就職先、業界等(令和2年度卒業生) 病院			主な学修成果(資格・検定等)	■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和2年度卒業生に関する2021年5月1日時点の情報)																						
	■就職指導内容 就職ガイダンスの実施、求人情報の開示、個別相談を実施している。				<table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種別</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看護師</td> <td>②</td> <td>76人</td> <td>73人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					資格・検定名	種別	受験者数	合格者数	看護師	②	76人	73人										
資格・検定名	種別	受験者数	合格者数																								
看護師	②	76人	73人																								
中途退学の現状	■中途退学者 1名 令和2年4月1日時点において、在学者242名(令和2年4月1日入学者を含む) 令和3年3月31日時点において、在学者241名(令和3年3月31日卒業生を含む)			■中退率 0.4%																							
	■中途退学の主な理由 (例)学校生活への不適合・経済的問題・進路変更等 進路変更のため ■中退防止・中退者支援のための取組 (例)カウンセリング・再入学・転科の実施等 問題解決の為、学生および保護者との面談を行っている。 学費未納による除籍者の復籍を学則に定めている。																										
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 無 ※有の場合、制度内容を記入 ■専門実践教育訓練給付: 給付対象 ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載																										
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 無 ※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)																										
当該学科のホームページURL	http://www.hokkaido-kango.ac.jp																										